

財政指標（債務に関する指標）

■ 指標の考え方

(1) 財政規模に占める債務残高（市債残高）と償還のバランスを分析する指標とする。「財政負担の平準化&世代間の負担の公平性確保」と将来負担の適正なバランスを判断する。

(2) 他団体との比較により、市の財政状況がどの位置にあるのかを分析（決算カード等により容易に算定・比較）することができる指標とする。【課題】独自の指標を設定した場合は、どの水準を基準とするのか。例）同規模・類似団体平均、過去の数値実績など

(3) 市民のほとんどが財政について専門的な知識がない状況を踏まえ、直感的に理解できる指標とする。

「将来世代に負担を先送りしない」ことを示す指標

「将来にわたって安定的な財政運営を確保する」ことを示す指標

(4) 決算段階では国の財政指標が充実している。市独自の指標は予算編成段階で活用できるものとする。

■ 将来負担比率（ストック） ※国が示す健全化判断比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な債務（市債残高や債務負担行為に基づく支出予定額等）が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。※充当可能財源が多いと指数は「0」=「-」になる。

$$\frac{\text{将来負担額（市債残高等）} - \text{充当可能財源（基金，都市計画税等）}}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還等に係る交付税算入見込額}}$$

■ 実質公債費比率（フロー） ※国が示す健全化判断比率

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。※充当可能財源が多いと指数は「0」=「-」になる。

$$\frac{\text{元利償還金} + \text{準元利償還金} - \text{充当可能財源（元利償還等に係る交付税算入見込額）}}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還等に係る交付税算入見込額}}$$

■市債残高比率（ストック）

実質債務（市債残高－財政調整基金）が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。

市債残高（普通会計）－財政調整基金

標準財政規模

■市債償還比率（フロー）

市債の元利償還金が標準的な収入規模に対してどれくらいあるかを示す。

公債費（普通会計の元利償還金）

標準財政規模

財政指標（目標値）

■ 経常収支比率（フロー）

市税などの経常的な一般財源のうち、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に充当した割合を示す。財政の弾力性（硬直化）を示す指標

経常経費充当一般財源等

経常一般財源等

91%以下

■ 将来負担比率（ストック） ※国が示す健全化判断比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な債務（市債残高や債務負担行為に基づく支出予定額等）が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。※充当可能財源が多いと指数は「0」＝「-」になる。

将来負担額（市債残高等）－ 充当可能財源（基金，都市計画税等）

標準財政規模－元利償還等に係る交付税算入見込額

20%以下

■ 実質公債費比率（フロー） ※国が示す健全化判断比率

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。※充当可能財源が多いと指数は「0」＝「-」になる。

元利償還金＋準元利償還金－ 充当可能財源（元利償還等に係る交付税算入見込額）

標準財政規模－元利償還等に係る交付税算入見込額

5%以下

■ 市債残高比率（ストック）

実質債務（市債残高－財政調整基金）が標準的な収入規模に対しどれくらいあるかを示す。

市債残高（普通会計）－ 財政調整基金

標準財政規模

120%以下

■ 市債償還比率（フロー）

市債の元利償還金が標準的な収入規模に対してどれくらいあるかを示す。

公債費（普通会計の元利償還金）

標準財政規模

15%以下

財政推計 (H27.8)

(歳入)

区分	H27	H28	H29	H30	H31	H32	5カ年計
市税	639	637	643	638	644	650	3,212
交付金等	108	105	110	116	113	111	555
国・県支出金	256	243	249	256	262	268	1,278
市債	114	96	94	95	107	96	488
その他	105	91	94	92	93	93	463
計	1,222	1,172	1,190	1,197	1,219	1,218	5,996

(歳出)

区分	H27	H28	H29	H30	H31	H32	5カ年計
人件費	234	220	215	207	201	203	1,046
公債費	126	120	113	108	115	106	562
社会保障費	386	404	430	450	462	474	2,220
物件費	214	220	222	223	229	227	1,121
補助費等	61	55	55	55	55	55	275
投資的経費	147	110	110	110	110	110	550
その他	54	53	55	53	52	53	266
計	1,222	1,182	1,200	1,206	1,224	1,228	6,040

収支差引

△ 10 △ 10 △ 9 △ 5 △ 10 △ 44

財政推計 (H27.12)

(歳入)

(単位：億円)

区分	H28	H29	H30	H31	H32	5カ年計	備考
市税	641 4	647 4	642 4	648 4	654 4	3,232 20	H28予算参考
交付金等	116 11	121 11	127 11	124 11	122 11	610 55	地方消費税交付金・交付税 H28予算参考
国・県支出金	252 9	261 12	269 13	275 13	281 13	1,338 60	扶助費・投資的経費に連動
市債	110 14	107 13	109 14	119 12	106 10	551 63	市税・投資的経費に連動
その他	93 2	94	93 1	93	94 1	467 4	扶助費に連動
計	1,212 40	1,230 40	1,240 43	1,259 40	1,257 39	6,198 202	

上段：予算額 下段：前回推計増減額

(歳出)

(単位：億円)

区分	H28	H29	H30	H31	H32	5カ年計	備考
人件費	220	215	207	201	203	1,046	
公債費	120	113	108	117 2	108 2	566 4	市債に連動
社会保障費	421 17	448 18	465 15	477 15	489 15	2,304 80	H28予算参考 社会保障の充実分見直し
物件費	220	222	223	229	227	1,121	
補助費等	55	55	55	55	55	275	
投資的経費	130 20	130 20	130 20	130 20	130 20	650 100	公共施設（ハコモノ・インフラ）の保全費として20億円を加算
その他	53	55	53	52	53	266	
計	1,219 37	1,238 38	1,241 35	1,261 37	1,265 37	6,224 184	

上段：予算額 下段：前回推計増減額

収支差引

△ 7 △ 8 △ 1 △ 2 △ 8 △ 26

前回推計との差

3 2 8 3 2 18

※社会保障費⇒地方消費税交付金の増収分の1/2を「社会保障の充実・安定化」のフレームに合わせて計上

※投資的経費⇒過去5カ年の平均値（110億円/年）に公共施設（ハコモノ・インフラ）の保全費20億円/年を加算

【行革取組後】

(歳入)

区 分	H27	H28	H29	H30	H31	H32	5か年計
市税	639	641	647	642	648	654	3,232
交付金等	108	116	121	127	124	122	610
国・県支出金	256	252	261	269	275	281	1,338
市債	114	110	107	109	119	106	551
その他	105	93	94	93	93	94	467
計	1,222	1,212	1,230	1,240	1,259	1,257	6,198

(歳入)

(単位：億円)

区 分	H28	H29	H30	H31	H32	5か年計	備考
市税	641	647	642	649 1	655 1	3,234 2	企業誘致の取組効果
交付金等	116	121	127	124	122	610	
国・県支出金	252	261	269	275	281	1,338	
市債	110	107	109	119	106	551	
その他	93	94	93	93	94	467	
計	1,212	1,230	1,240	1,260 1	1,258 1	6,200 2	

上段：予算額 下段：前回推計増減額

(歳出)

区 分	H27	H28	H29	H30	H31	H32	5か年計
人件費	234	220	215	207	201	203	1,046
公債費	126	120	113	108	117	108	566
社会保障費	386	421	448	465	477	489	2,304
物件費	214	220	222	223	229	227	1,121
補助費等	61	55	55	55	55	55	275
投資的経費	147	130	130	130	130	130	650
その他	54	53	55	53	52	53	266
計	1,222	1,219	1,238	1,241	1,261	1,265	6,224

(歳出)

(単位：億円)

区 分	H28	H29	H30	H31	H32	5か年計	備考
人件費	220	214 △ 1	206 △ 1	199 △ 2	201 △ 2	1,040 △ 6	職員定数・人件費の適正化
公債費	120	113	108	117	108	566	
社会保障費	421	448	464 △ 1	476 △ 1	488 △ 1	2,301 △ 3	単独扶助費△5% ※単独扶助費：20億円
物件費	220	222	222 △ 1	228 △ 1	226 △ 1	1,118 △ 3	△0.5億円/年
補助費等	55	55	54 △ 1	54 △ 1	54 △ 1	272 △ 3	経常的補助金△5% ※経常的補助金：20億円
投資的経費	130	130	130	130	130	650	
その他	52 △ 1	54 △ 1	51 △ 2	50 △ 2	50 △ 3	257 △ 9	繰出金の抑制
計	1,218 △ 1	1,236 △ 2	1,235 △ 6	1,254 △ 7	1,257 △ 8	6,200 △ 24	

上段：予算額 下段：前回推計増減額

収支差引 (A)		△ 7	△ 8	△ 1	△ 2	△ 8	△ 26
----------	--	-----	-----	-----	-----	-----	------

収支差引 (B)		△ 6	△ 6	5	6	1	0
----------	--	-----	-----	---	---	---	---

行革取組効果額 (B) - (A)		1	2	6	8	9	26
-------------------	--	---	---	---	---	---	----

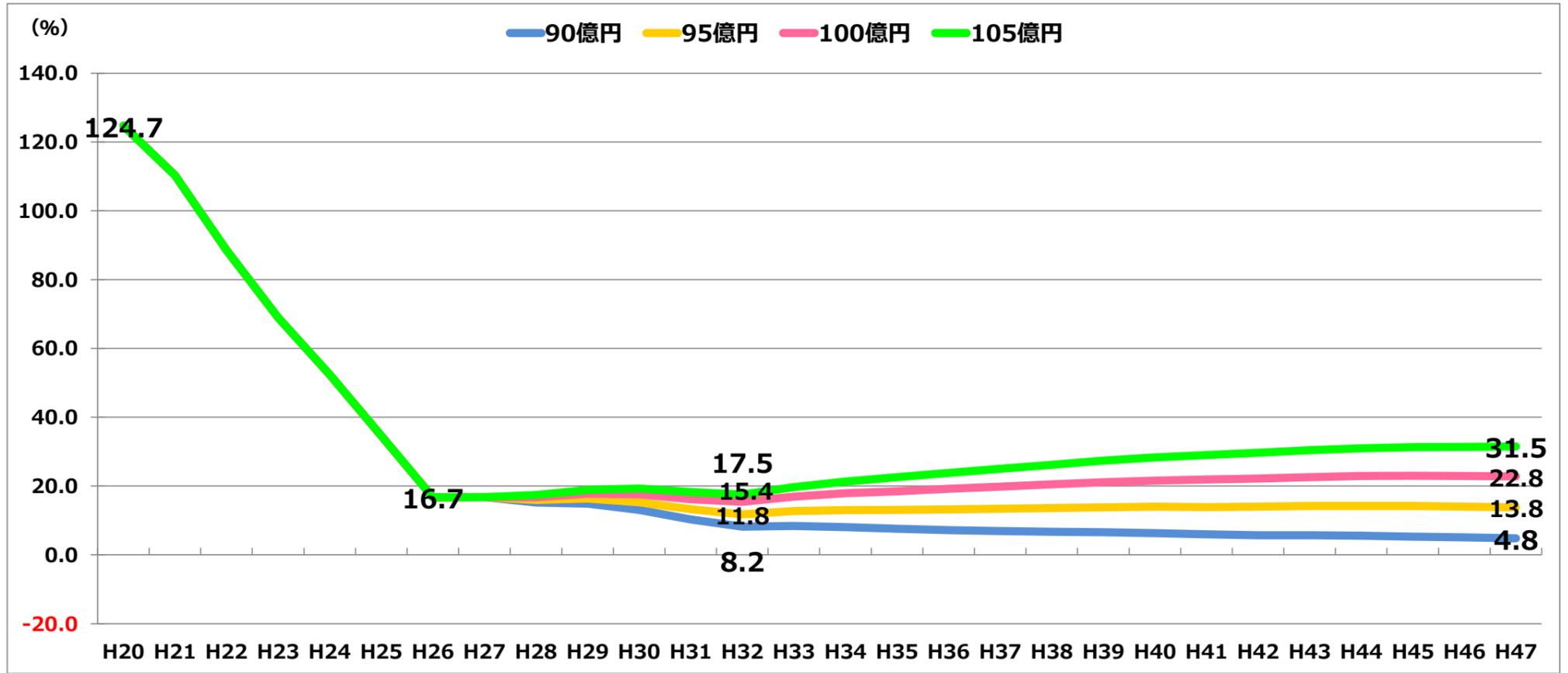
経常収支比率		91.8%	90.3%	91.4%	90.6%	91.3%
--------	--	-------	-------	-------	-------	-------

経常収支比率		91.8%	90.1%	90.9%	89.9%	90.5%
--------	--	-------	-------	-------	-------	-------

■市債残高（普通会計）（億円）

	一般会計借入額を以下の場合とした市債残高			
	90億円	95億円	100億円	105億円
H20	1,173	1,173	1,173	1,173
H21	1,170	1,170	1,170	1,170
H22	1,133	1,133	1,133	1,133
H23	1,101	1,101	1,101	1,101
H24	1,067	1,067	1,067	1,067
H25	1,025	1,025	1,025	1,025
H26	1,000	1,000	1,000	1,000
H27	1,008	1,008	1,008	1,008
H28	997	1,002	1,007	1,011
H29	990	1,000	1,010	1,017
H30	989	1,004	1,019	1,031
H31	990	1,010	1,030	1,044
H32	992	1,016	1,041	1,055
H33	993	1,023	1,052	1,070
H34	992	1,025	1,058	1,081
H35	988	1,025	1,062	1,090
H36	986	1,026	1,067	1,098
H37	984	1,028	1,071	1,107
H38	982	1,029	1,076	1,115
H39	981	1,031	1,080	1,122
H40	980	1,032	1,083	1,129
H41	977	1,031	1,085	1,133
H42	976	1,032	1,087	1,138
H43	975	1,033	1,090	1,143
H44	974	1,033	1,092	1,147
H45	973	1,033	1,093	1,149
H46	971	1,032	1,092	1,150
H47	969	1,030	1,091	1,150

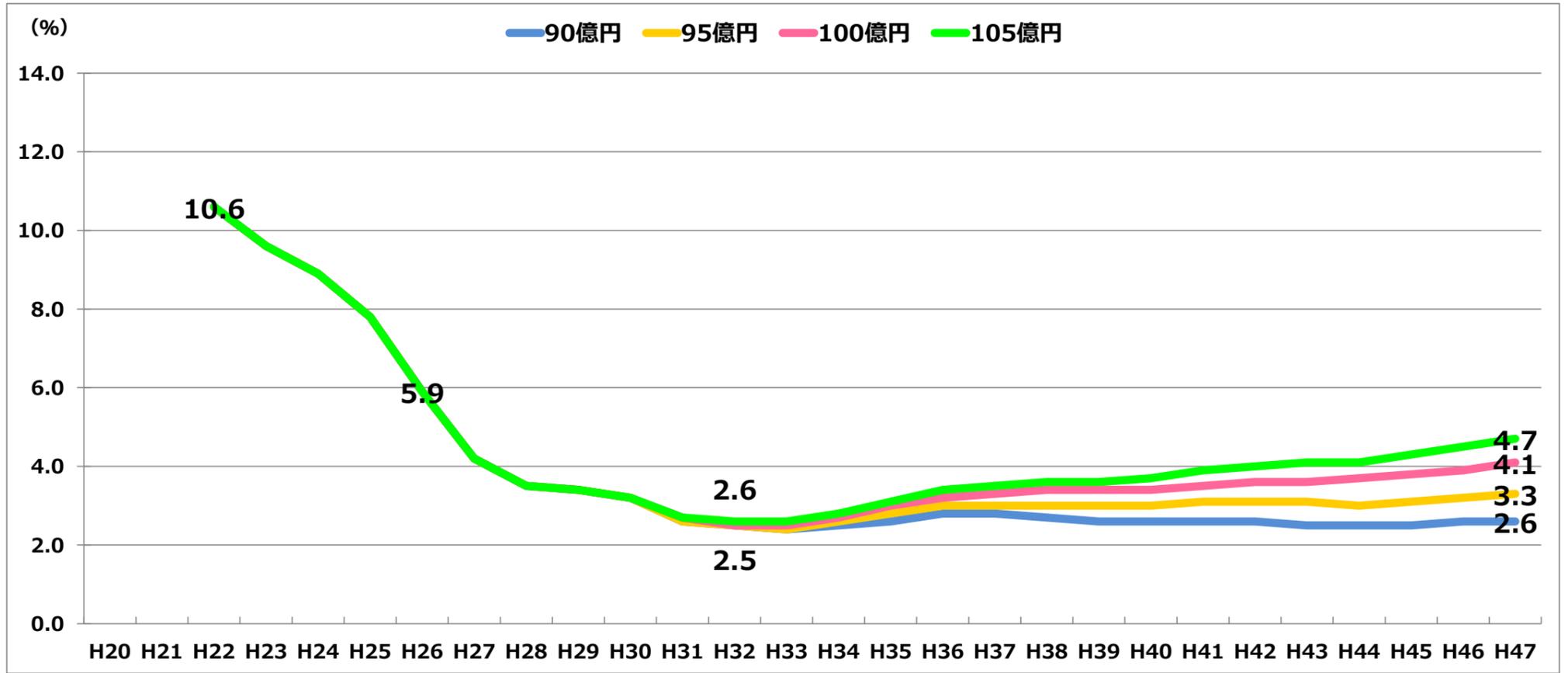
■将来負担比率



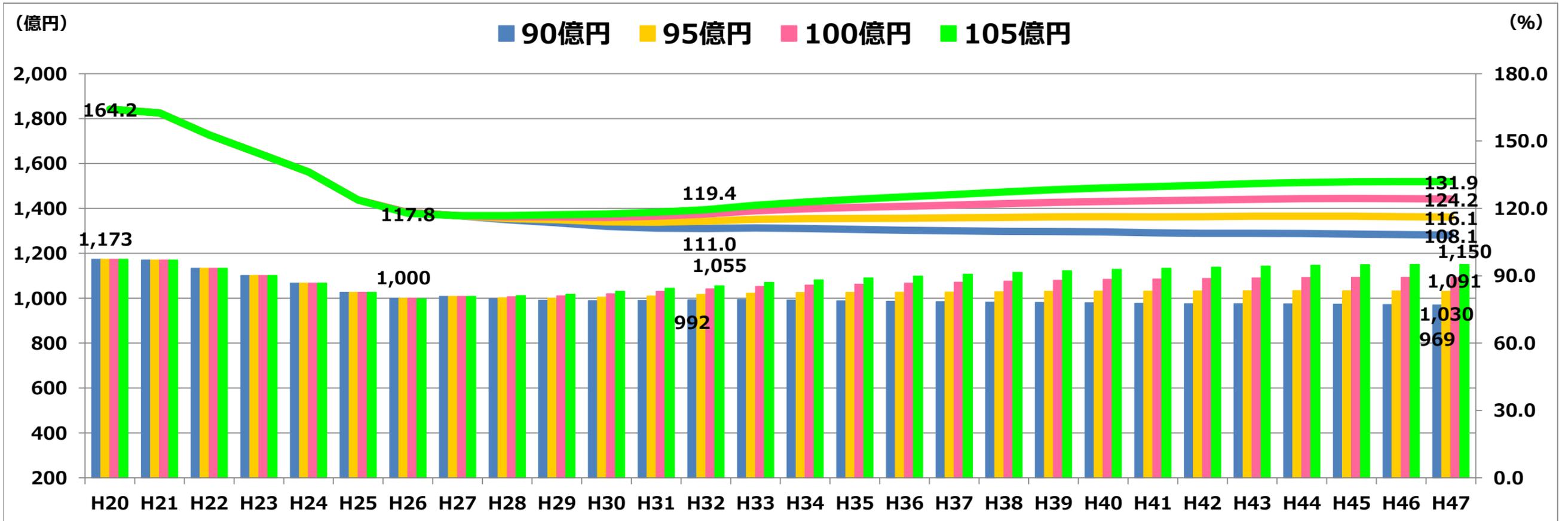
■元利償還額（普通会計）（億円）

	一般会計借入額を以下の場合とした元利償還額			
	90億円	95億円	100億円	105億円
H20	131	131	131	131
H21	136	136	136	136
H22	134	134	134	134
H23	134	134	134	134
H24	131	131	131	131
H25	126	126	126	126
H26	121	121	121	121
H27	113	113	113	113
H28	115	115	115	115
H29	109	109	109	109
H30	104	104	104	104
H31	101	101	101	101
H32	101	102	102	103
H33	100	100	101	102
H34	102	103	104	105
H35	103	104	106	107
H36	103	104	106	108
H37	102	104	106	108
H38	101	104	106	108
H39	101	104	106	108
H40	101	104	107	110
H41	102	105	109	111
H42	101	104	108	111
H43	100	104	108	111
H44	100	105	109	113
H45	101	106	110	114
H46	102	106	111	116
H47	101	107	112	116

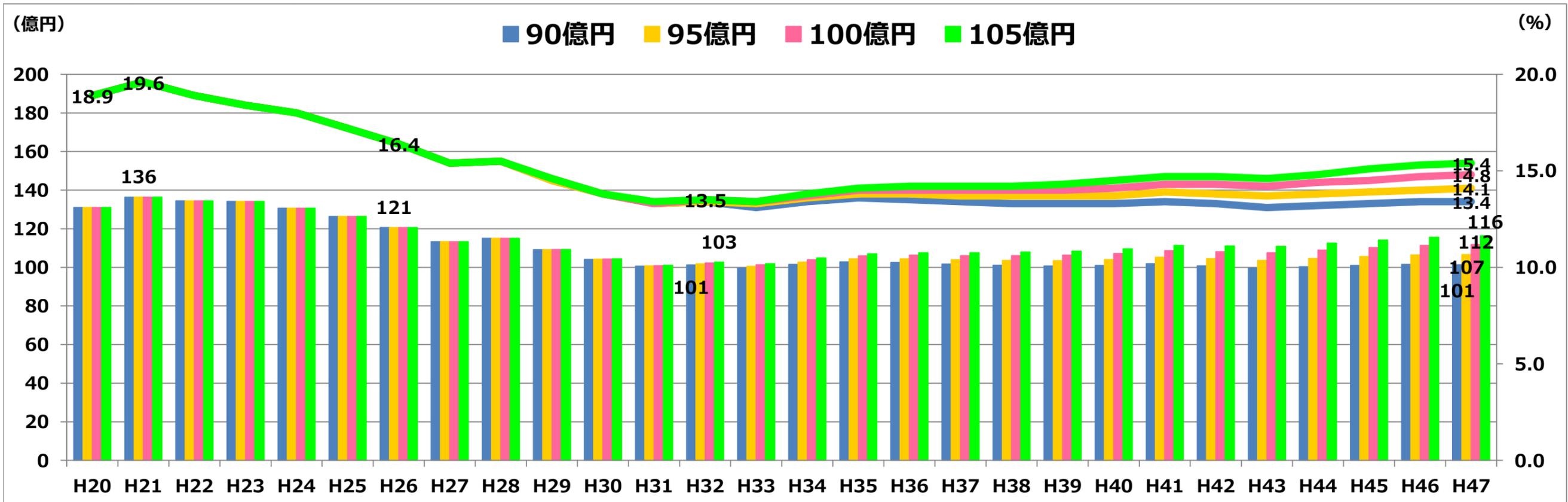
■実質公債費比率（3カ年平均）



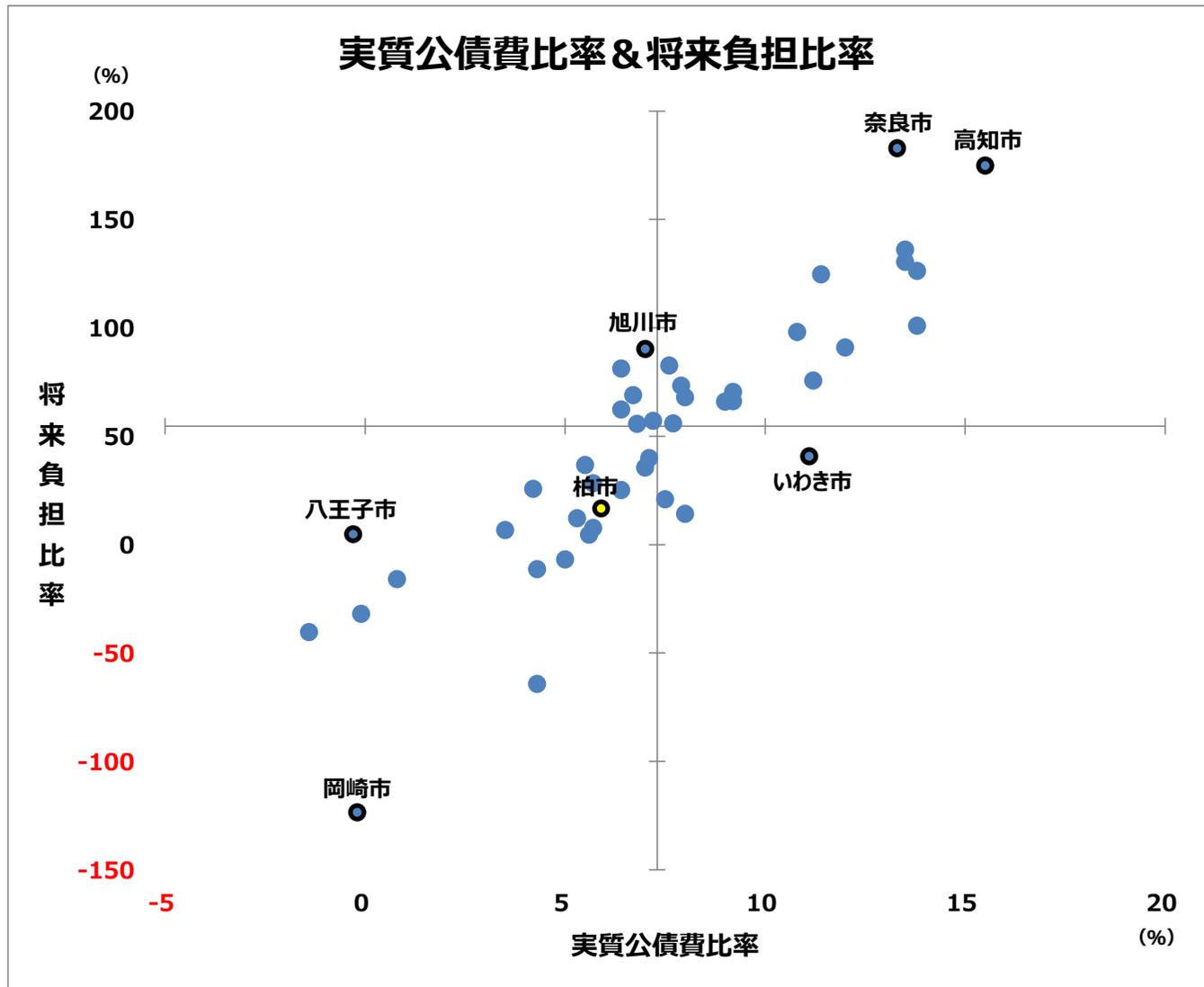
市債残高・市債残高比率



元利償還額・市債償還比率



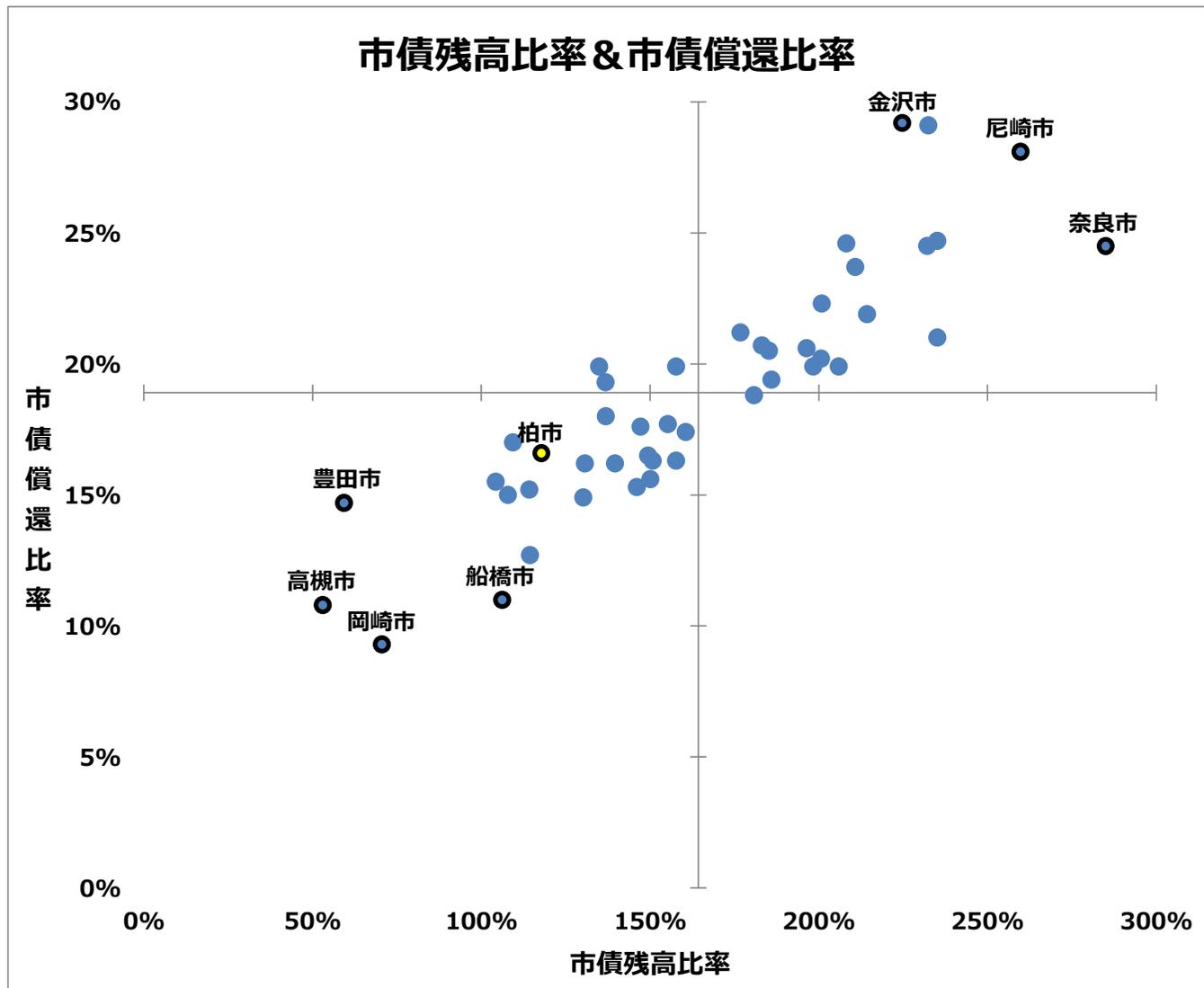
	実質公債費比率	将来負担比率
1 函館市	7.9	73.3
2 旭川市	7.0	90.3
3 青森市	13.8	126.2
4 盛岡市	11.2	75.6
5 秋田市	12.0	90.9
6 郡山市	5.0	△ 6.9
7 いわき市	11.1	40.8
8 宇都宮市	5.6	4.5
9 前橋市	8.0	67.9
10 高崎市	7.0	35.5
11 川越市	6.7	68.9
12 越谷市	9.0	65.9
13 船橋市	△ 0.1	△ 32.0
14 柏市	5.9	16.7
15 八王子市	△ 0.3	4.8
16 横須賀市	6.4	62.3
17 富山市	13.5	130.4
18 金沢市	7.6	82.6
19 長野市	5.7	28.2
20 岐阜市	4.3	△ 11.4
21 豊橋市	7.1	39.8
22 岡崎市	△ 1.4	△ 40.4
23 豊田市	4.3	△ 64.3
24 大津市	7.5	20.8
25 豊中市	8.0	14.1
26 高槻市	△ 0.2	△ 123.5
27 枚方市	0.8	△ 16.0
28 東大阪市	5.3	12.1
29 姫路市	6.4	25.1
30 尼崎市	13.5	136.0
31 西宮市	5.5	36.6
32 奈良市	13.3	182.9
33 和歌山市	11.4	124.6
34 倉敷市	7.2	57.0
35 福山市	5.7	7.6
36 下関市	10.8	98.0
37 高松市	9.2	70.4
38 松山市	6.8	55.6
39 高知市	15.5	174.9
40 久留米市	3.5	6.7
41 長崎市	6.4	81.2
42 大分市	7.7	55.9
43 宮崎市	9.2	66.1
44 鹿児島市	4.2	25.7
45 那覇市	13.8	100.9
平均	7.3	48.1



平成26年度決算見込に基づく財政分析

《中核市比較》

	市債残高比率	市債償還比率
1 函館市	200.9%	22.3%
2 旭川市	214.3%	21.9%
3 青森市	232.1%	24.5%
4 盛岡市	185.2%	20.5%
5 秋田市	183.1%	20.7%
6 郡山市	107.9%	15.0%
7 いわき市	157.7%	19.9%
8 宇都宮市	104.3%	15.5%
9 前橋市	186.0%	19.4%
10 高崎市	157.7%	16.3%
11 川越市	150.1%	15.6%
12 越谷市	130.2%	14.9%
13 船橋市	106.2%	11.0%
14 柏市	117.8%	16.6%
15 八王子市	114.4%	12.7%
16 横須賀市	196.4%	20.6%
17 富山市	235.1%	24.7%
18 金沢市	224.7%	29.2%
19 長野市	136.9%	18.0%
20 岐阜市	139.6%	16.2%
21 豊橋市	130.7%	16.2%
22 岡崎市	70.5%	9.3%
23 豊田市	59.3%	14.7%
24 大津市	160.6%	17.4%
25 豊中市	109.4%	17.0%
26 高槻市	53.0%	10.8%
27 枚方市	114.2%	15.2%
28 東大阪市	149.4%	16.5%
29 姫路市	155.3%	17.7%
30 尼崎市	259.8%	28.1%
31 西宮市	136.8%	19.3%
32 奈良市	285.0%	24.5%
33 和歌山市	200.7%	20.2%
34 倉敷市	150.8%	16.3%
35 福山市	134.9%	19.9%
36 下関市	210.8%	23.7%
37 高松市	147.2%	17.6%
38 松山市	146.1%	15.3%
39 高知市	232.5%	29.1%
40 久留米市	180.8%	18.8%
41 長崎市	235.1%	21.0%
42 大分市	176.8%	21.2%
43 宮崎市	208.2%	24.6%
44 鹿児島市	205.9%	19.9%
45 那覇市	198.4%	19.9%
平均	164.3%	18.9%



平成27年10月8日現在の暫定値で作成
 グラフの縦軸と横軸の交差点は中核市平均値

市債残高比率 45市中10位
 市債償還比率 45市中17位

平成26年度決算見込に基づく財政分析

《中核市比較》